

2025 年 4 月 16 日

## 匂いセンサーを活用したトイレ清掃の 実証実験を開始

株式会社 JR 東日本環境アクセス

三洋化成工業株式会社

長瀬産業株式会社

株式会社 JR 東日本環境アクセス(代表取締役社長:鈴木 均、以下「環境アクセス」)、三洋化成工業株式会社(本社:京都市東山区、代表取締役社長:樋口章憲、以下、三洋化成)と長瀬産業株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:上島 宏之、以下「長瀬産業」)は、駅のトイレ清掃を効率化するため、匂いセンサー『FlavoTone®』を使用した実証実験を 2025 年4月から開始しました。このセンサーを用いることで、遠隔からトイレの衛生状態をリアルタイムで把握し、以下の 2 つの目的を達成することを目指します。

1. トイレ清掃の効率化: トイレの汚れ具合をセンサーで把握し、清掃が必要なタイミング・箇所を最適化します。
  2. トイレ利用者の安心感向上: 常に清潔なトイレ環境を提供することで、利用者の満足度を高めます。
- この取り組みにより、少ない労力での高品質な清掃サービスの実現に貢献いたします。



環境アクセスは、JR 東日本の首都圏にある駅の清掃業務を担当しており、近年の清掃員の不足に対応するため、センサーなどのデジタル技術を活用した業務の省力化(Condition Based Maintenance:CBM 化)を進めています。

機能化学品の製造販売を行う三洋化成は、化学の力を活用してさまざまな課題に対するソリューションを提供しており、2023 年 11 月から匂いセンサー『FlavoTone』の販売を開始しました。

長瀬産業は、三洋化成と共同で『FlavoTone』の事業開発(※)に取り組んでおり、広範なネットワークを活かし、『FlavoTone』の販路拡大やマーケティング活動を支援しています。

三社は 2024 年 3 月に 1 か月間の短期実証試験を実施しており、今回の長期実証試験では、本格導入に向けた検証を行う予定です。

【『FlavoTone』について】

『FlavoTone』は、人間の鼻と同じように、複雑な匂いを識別できるセンサーです。品質管理、特性比較、モニタリングなど、幅広い用途にご使用いただけます。センサーの販売に加え、レンタルや受託分析も提供しています。

※匂いセンサーのサイトでは様々な事例を紹介しています。

<https://kaori.sanyo-chemical.co.jp/>



FlavoTone Type-A

※三洋化成と長瀬産業が共同で「匂いセンサー」事業化（2021年7月13日発表）

<https://www.nagase.co.jp/assetfiles/news/20210713.pdf>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 JR 東日本環境アクセス

企画本部 経営企画部

電話 03-3836-1557

<https://www.jea.co.jp/>

三洋化成工業株式会社

経営企画本部 コーポレート・ガバナンス部

電話 075-541-4312

<https://www.sanyo-chemical.co.jp/>

長瀬産業株式会社

事業に関するお問い合わせ スペシャリティケミカル事業部 TEL:03-3665-3309

報道に関するお問い合わせ 経営管理本部 コーポレートリレーション部 TEL:03-3665-3640

<https://www.nagase.co.jp/>